

2024 年 11 月のブルーベリー農園その 3

寒い日や、暖かい日が混在しているが着実に寒くなっている。ブルーベリーの落葉まで剪定はしないので、周囲の木々の伐採や、ブルー

ベリーの生育状況を調べたり、倉庫の整理をするために東広島市豊栄町のブルーベリー農園に安芸区の自宅から車で通っている。5時半にはあたりはすっかり暗くなっているが冬至の日まで続くので農作業をしまうのがだんだん早くなる

11月17日(日) 農園に着くと前の道をランナーが走るのに出会った。板鍋山登山マラソンが行われている。この道から最後の登りの板鍋山までもう少しある



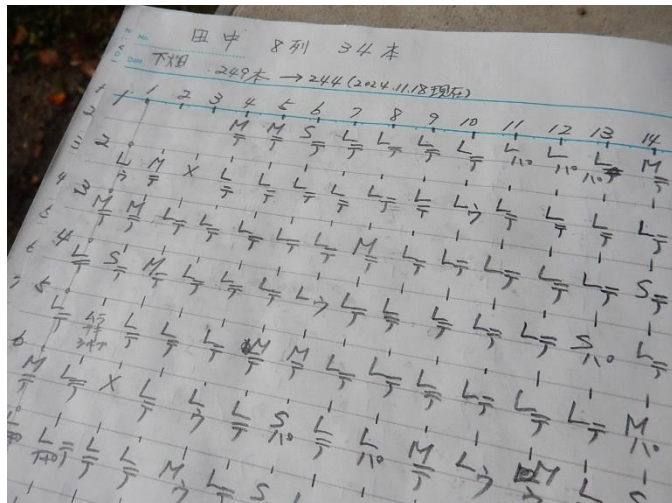
里山の西側から見える田んぼと林の紅葉

11月18日(月) 農園全体のブルーベリーの生育状況を調べている。1本1本ノートに記録する。L、M、S別を書いていく。結構時間がかかる作業だ。Lになると1本で4キロ以上の実が収穫できる見込みだが・・

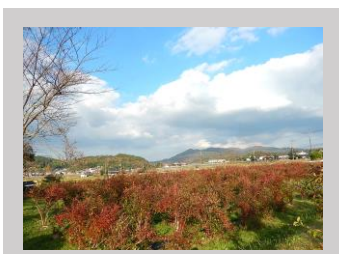


農園の生き物との出会い

① 11月19日(火) ヤマガラがエゴノキの枝にとまる



記録をしているときに咲いていた見かけない野の花
(名前知らず)



- ② 次に地べたに降りてエゴの実を加えてまた枝にとまる。この実を好んでストックする習性があるそう
だ。だから伐採予定のエゴノキを少し残した



ブルーベリー畑と隣の休耕田の雑草の紅葉。

- ③ 里道に夏中住んでいたヘビ（名前しらず）が里道
にいて、寒いので動きがのろい。気温は8度



野菜畑にまいたソラマメの芽が出てきた

- ④ 11月21日（木） ほぼ同じ場所でどくろをまいて動かない。気温は16度。冬眠まじか



2024年11月23日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良

11月21日（木） 里山の西側の周囲の木を切って防
獣ネットを取り外す準備をする

《2024年11月23日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブロ
グに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》